

事業概要

道路の整備

バイパス整備、現道拡幅、橋梁架替等により、安全で地域産業の振興に寄与する道路の整備を推進します。また、歩道整備、落石対策、融雪溝整備等により、道路利用者の安全対策を推進します。

近年の整備状況は、国道280号蓬田～蟹田バイパスにおいて、これまで供用されている5.1kmに加え、平成29年に新たに供用開始したほか、青森浪岡線ハツ役工区（L=2.1km）の整備が完了し平成26年11月に供用開始しました。

また、国道103号青森市雲谷工区と久栗坂造道線野内工区の歩道整備、及び国道280号蓬田村阿弥陀川工区の融雪溝整備が平成28年度に完成したのをはじめ、引き続き五所川原浪岡線郷山前工区の歩道等の整備を進めています。

平成30年度 主要事業概要

(単位：百万円)

事業種別	路線名	施工箇所	全体計画	H30年度予定
交付金(改築)	国道280号(バイパス整備)	蓬田村蓬田～外ヶ浜町蟹田	H15～ C=9,000 L=6,800m W=6.5(9.5)m	用地補償
交付金(改築)	国道280号(現道拡幅)	今別町砂ヶ森	H20～ C=1,320 L=920m W=6.0(8.0)m	用地補償・道路改良
交付金(改築)	(一)常海橋銀線(バイパス整備)	藤崎町福館～青森市女鹿沢	H20～ C=2,700 L=5,060m W=6.5(12.0)m	環境影響調査・用地補償・埋蔵文化財調査
交付金(改築)	(主)青森環状野内線(現道拡幅)	青森市宮田	H24～ C=425 L=615m W=6.5(14.5)m	道路改良・横断函渠工
交付金(改築)	(主)五所川原浪岡線交通安全(歩道整備)	青森市浪岡郷山前	H21～ C=600 L=900m	工事
交付金(雪寒)	国道280号(融雪溝整備)	蓬田村瀬辺地～広瀬	H25～ C=550 L=2,530m(5,100m)	用地補償・工事
交付金(災害防除)	夏泊公園線(護岸工)	平内町東田沢～稻生	H23～ C=900 L=2,790m	用地補償・工事

国道280号(蓬田～蟹田)



津軽半島循環道路として位置付けられ、地域間交流活性化と周辺観光の発展への役割を担う道路として、整備を進めています。

青森浪岡線(ハツ役工区)



青森空港へのアクセスルートとして位置付けられ、4車線化により、渋滞の緩和や沿道住民の安全性向上、交通の円滑化を図り、地域の活性化に寄与する道路として整備しました。

国道280号交通安全事業(青森市柳川工区)



平成25年度より歩道を供用しています。

道路の管理

県内でも特に降雪・積雪量の多い当管内では国道・県道併せて527.3kmを管理していますが、冬期間の道路の交通安全確保が特に重要な課題となっています。このため、道路利用者や住民の方のご理解とご協力を得ながら除排雪作業を行っているほか、凍結路面对策、消融雪施設の拡充等に努めています。なお、平成29年度の管理道路の除雪延長は397.4kmとなっています。

◎平成29年度 除雪状況(県管理分)

道路種別	区分	実延長(A)	除雪	
			延長(B)	率(B)/(A)
一般国道		175.7km	152.8km	86.6%
主要地方道		198.2km	159.9km	80.7%
一般県道		152.7km	84.7km	55.5%
合計		526.6km	397.4km	75.4%

(他管内等との交換除雪を含む延長)

